



愛媛地方最低賃金審議会委員（補欠）の候補者の推薦に関する公示

愛媛労働局一般公示第 10 号

最低賃金法（昭和 34 年法律第 137 号）第 23 条第 1 項及び最低賃金審議会令（昭和 34 年政令第 163 号）第 3 条第 1 項の規定に基づき、愛媛地方最低賃金審議会委員を任命したいので、関係労働組合は、下記「愛媛地方最低賃金審議会委員（補欠）候補者推薦要領」により、労働者を代表する委員の候補者を推薦されたい。

令和 7 年 11 月 11 日

愛媛労働局長 常盤 剛史

記

愛媛地方最低賃金審議会委員（補欠）候補者推薦要領

1 推薦者資格

労働者を代表する委員の候補者を推薦する資格を有するものは、労働組合法（昭和 24 年法律第 174 号）第 2 条に規定する労働組合であって、愛媛労働局の管轄区域内に組織を有するものであること。

2 候補者資格

候補者は、国家公務員法（昭和 22 年法律第 120 号）第 38 条の各号のいずれにも該当しないものであること。

3 推薦手続

（1）推薦の方法

推薦に当たっては別紙様式の推薦書により、推薦すること。また、推薦に当たっては、推薦書に内諾書及び履歴書を添付して提出すること。

（2）推薦締切期日

令和 7 年 12 月 2 日

（3）推薦書の提出先

愛媛労働局労働基準部賃金室

（松山市若草町 4 番地 3 松山若草合同庁舎）

令和 年 月 日

愛媛労働局長 殿

推薦者（代表）

住 所

氏 名

愛媛地方最低賃金審議会 労働者代表委員の候補者として下記の者を内諾書添付の上、推薦します。

記

氏 名	年 齢	現職（現在の職業、所属団体、地位を すべて記入すること）	略 歴

内 諾 書

愛媛労働局長 殿

令和 年 月 日

氏 名

私は、愛媛地方最低賃金審議会委員に任命されたときは、就任することを内諾
します。

履 歴 書

最終学歴

.....年 月

職 歴

.....年 月

.....年 月

.....年 月

.....年 月

公職歴又は団体職歴

.....年 月

.....年 月

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____

(生年月日 大正・昭和・平成 年 月 日 生)

(記載要領)

- ① 「職歴」は主要職歴をご記入ください。
- ② 記載欄が不足する場合は、適宜別紙に記載追加してください。

別 紙

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月